

☆メールマガジンご登録のみなさま・岸和田サテライト友の会会員のみなさま。
今月も岸和田サテライト@和歌山大学 メールマガジンをお送りいたします。

◎後期学部開放授業受講生・大学院科目等履修生の募集要項ができました!

岸和田サテライトでは、わだいな浪切サロンだけでなく、高等教育事業として社会人・職業人のスキルアップや、知識の習得と実践を支援するため「学部開放授業」「大学院科目」を開講しています。
後期学部開放授業及び大学院科目の下記講座を10月以降順次開講します。

【1】学部開放授業(定員:各科目20名程度)

◆「SDGs・地球」

SDGs(Sustainable Development Goals)は、「世界中の人々が豊かに暮らし続けられる社会」をつくるために、2030年までに私たちが取り組むべき目標やターゲットをまとめたもので、近年、産・官・学・民のそれぞれのセクターで多くの取り組みが進められています。今回開講する「SDGs・地球」では、特に地球環境に着目し「カーボンニュートラルと泉州の自治体の取り組み」「水環境」「大阪湾岸の生き物とその保護」などをテーマに授業を展開します。この機会に、SDGsと地球環境について一緒に考えてみませんか。
(「SDGs・地球」紹介ビデオ:<https://www.youtube.com/watch?v=wcAIFixfS64>)

◆「大阪南部の地域防災」

最近、地震のニュースを耳にすることが多くないでしょうか?大阪周辺で、マグニチュード8~9クラスの地震の発生確率は30年以内に80~90%(政府地震調査研究推進本部2023)と予測されています。災害から命を守り、大切な人々を助ける方法を身につけることは、とても重要です。この講義で、「スマホのアプリ等を用いた災害からの身の守り方」、「被災後の正しい情報の共有の仕方」、「心に傷を負った人たちのケアの仕方」などを実践的に学び、災害に伴う多様な課題に立ち向かえる自分を目指してみませんか。
(「大阪南部の地域防災」紹介ビデオ:<https://www.youtube.com/watch?v=TyXuKlvLDxE&t=1s>)

【2】大学院科目(定員:各科目若干名)

◆「日本経済史」

この講義では、江戸時代から高度経済成長期までの日本経済の成長を検討します。現在の日本経済の歩みを知るためには長期にわたる経済の成長を知ることが有効です。日本の経済成長が始まったとされる江戸時代後期から高度経済成長に至るまでの、日本経済の発展過程を探っていきます。具体的には、経済成長率を様々なデータから確認した上で、経済的に説明できるもののみならず政治や社会的な出来事も検討材料に含める予定です。
(「日本経済史」紹介ビデオ:https://www.youtube.com/watch?v=BUSPD576_aw)

◆「エリアマネジメント」

人口減少、産業の衰退等、我が国の地方都市で抱える現状は深刻です。また財政制約の中、行政による支援事業も限られています。そのような中、まちづくりにおける官民連携が必要とされ、「エリアマネジメント」という手法が注目されています。本講義・演習では、エリアマネジメントの国内外の事例や意義、仕組みを学ぶことによって、都市(特に地方都市)の魅力向上のための専門的知識の習得と、高度職業人として必要な調整能力・課題解決能力の養成を目指します。
(「エリアマネジメント」紹介ビデオ:<https://www.youtube.com/watch?v=HOZiayS3iYw>)

- 学部開放授業仮登録期間:8月8日(火)10時~9月8日(金)17時(インターネットによる仮登録)
- 大学院出願期間 :8月21日(月)~8月25日(金)(郵送必着)

募集要項のダウンロード及び仮登録方法・出願その他詳細については、岸和田サテライトホームページ「令和5年度後期社会人受講生募集」(<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/news/2023060300017/>)をご覧ください。

みなさまのご受講をお待ちしています。

◎わだいな浪切サロン開催について。

第149回わだいな浪切サロン予告

タイトル
講演概要

「ひとと人工知能は分かりあえるか ~AIの利点と限界に迫る~」
今日、ChatGPTなどの生成AIは、社会のあらゆる分野で、前例のない影響を及ぼしています。人工知能は、ひとの質問に対し、どのように自然な文章を生成するのでしょうか。その内部では、どのよ

開催日時
話題提供者
申込方法

うな処理を行っているのでしょうか。講演では、人工知能が活躍した事例と、失敗した事例を解説し、ひとの認識と機械の認識の違いについて話し合い、人工知能の利点と限外を見極めます。これにより、私たちは、人工知能と上手に付き合うことができます。

2023年9月20日(水曜日)19時~20時30分

和歌山大学 社会インフォマティクス学環 教授 松田憲幸(まつだ のりゆき)先生

講演は南海浪切ホールおよびオンラインの両方での開催となっています(ハイブリッド開催)。会場参加希望の方は電話による申し込み(下記電話番号参照)と、ネット上の登録フォーム(申込アドレス参照)からの事前登録制の二通りとなっています。また オンラインで参加希望の方は、従来通り下記登録フォーム(申込アドレス参照)からアクセスしてご登録くださいますようお願いいたします。
(参加人数 対面参加 80名程度 オンライン参加 100名程度)

申込電話 072-433-0875 (ただし 火曜日~土曜日 10時~17時)

申込アドレス <https://forms.gle/dbEoxePBtIKyksu79>

申込期限 2023年9月19日17時まで

※障害を有する参加希望の方で特別な配慮を必要とする方は、9月6日(水)までに下記問合せ先までご相談ください。

※ご登録後、すぐ自動返信メールが届きます。そのメールに当日の Zoom ウェビナーでアクセスできるアドレスなどが入っています。当日まで保管して下さいますようお願いいたします。

登録からサロン開催日までの手順を下記サイトのページでご説明していますので、ご参考にしてください。

<http://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/kishiwada/salon/online.html>

◎岸和田サテライト 夏の講演会

夏季講演「生涯学習機関としての大学の地域連携」

講演概要

「人生100年時代」を迎え、学校教育段階だけでなく、社会に出た後も学び続け、学び直すことができ、職業・家庭・地域社会において生きがいをもって自分らしく生きることのできる生涯学習社会の実現が求められています。

社会人を正規に大学に迎え入れ、学ぶことができる生涯学習機関としての大学の在り方を問うことは、単に18歳人口減少による顧客獲得ということに留まらず、大学と地域の未来にとっても重要なテーマです。本講演では、和歌山大学の生涯学習と地域連携を事例に、1998年の生涯学習教育研究センター、2つの地域サテライト設置、その歩みをふりかえりつつ、これからの大学と地域の連携を考えてみたいと思います。

日時 2023年9月2日(土)14:00~15:30

講師 和歌山大学生涯学習リカレント教授 村田 和子(むらた かずこ)先生

会場 きしわだ自然資料館1階多目的ホール(※公共交通機関をご利用ください)

定員 40名

参加費 無料・申込不要

※同時開催 後期学部開放授業説明会

岸和田サテライトで10月以降順次開講する学部開放授業についてご案内します。

☆☆本メールは、岸和田サテライトからのご案内を希望された方へお送りしています。

配信停止希望の方は、お手数ですがこのメールに「不要」とご返信ください。☆☆

☆☆

和歌山大学岸和田サテライト

〒596-0014 大阪府岸和田市港緑町1-1 南海浪切ホール2F

tel&fax: 072-433-0875

Email: kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp

web: <https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/kishiwada/>

☆☆